

# 市長との約束 2021



私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

鳴子総合支所長

高橋 幸利

約束内容	鳴子温泉地域の観光振興（新型コロナウイルス感染症対策）
達成目標	新型コロナウイルスワクチン接種などにより感染症拡大が収束するまでの間、観光関連事業者の事業を継続させるとともに、観光入込数及び宿泊客数の回復を図ります。
達成度	A 概ね目標どおり達成（80～100%） ★★★☆
達成状況	8月、9月には新型コロナウイルス第5波による緊急事態措置があり、また、12月からはオミクロン株の感染拡大が継続している。このため、観光関連事業者には非常に厳しい状況が続いているが、各種協力金やプレミアム宿泊券など行政からの支援とともに、10月、11月の紅葉時期における一時的な回復もあったことから、事業は継続されている。
今後の課題 解決策	ワクチン接種率が上がっても、オミクロン株のような変異種の感染拡大の恐れがあるため、今後も感染対策は継続していく必要がある。また、コロナ禍においても屋外レジャーの人気は高まっていることから、今年度に引き続き、鳴子峡遊歩道やオルレコース、潟沼周辺などの整備を行い、ウイズコロナに対応した観光地としてPRする必要がある。

約束内容	鳴子温泉地域の観光環境の整備
達成目標	令和3年11月までに、鳴子温泉街の将来像を踏まえた鳴子総合支所跡地の活用方針を定めるとともに、鳴子温泉の魅力を高めるため、上野々スキー場ゲレンデ及び隣接する森林の観光資源化を図ります。
達成度	B 達成目標を下回る（50%～80%） ★★☆☆
達成状況	旧鳴子総合支所跡地の活用方針については、住民ワークショップでの意見を参考に、観光協会や地域づくり委員会の意見も踏まえて、基本的な方針案を策定できた。また、上野々スキー場ゲレンデ及び隣接する森林の観光資源化については、森林内の散策路の整備は実施できたが、上野々スキー場ゲレンデの植栽はコロナ禍により植え付け時期を逸したことから実施できなかった。
今後の課題 解決策	鳴子温泉地域の今後の観光については、国民保養温泉地を前面に出し、中長期の滞在で心身ともに健康になる温泉地として、温泉街周辺のトレッキングコースや屋外レジャー施設の整備などを実施していく必要がある。

約束内容	市民活動拠点施設の整備
達成目標	鬼首温泉地域の活性化を図るため、令和2年度に立ち上げた検討委員会において、地域拠点整備の概要、運営方針等を令和3年度中に策定できるよう支援します。
達成度	A 概ね目標どおり達成（80～100%） ★★★☆
達成状況	今年度、検討会議を8回、先進地視察を1回行い、地域拠点整備の基本となる「（仮称）鬼首村計画（案）」を策定し、地域の町内会長に説明した。
今後の課題 解決策	今後は、鬼首地域づくり委員会が主体となり、準備委員会を立ち上げ、運営組織、運営方法など細部について検討することとしている。